

平成31年2月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書

(通告者11名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	1 防犯対策について 2 読書に親しむ環境づくりについて	4番 菅原 和子 (1)犯罪の未然防止と地域の防犯意識を高めることを目的に、公用車へ防犯ステッカーを張るべき。 (2)24時間街を走り続けるタクシーの特性を生かし、防犯ステッカー張りつけの協力を依頼すべき。 (3)「子ども110番の家」について、現状を伺う。 (4)犯罪の抑止力という観点から現状の「子ども110番の家」の看板を見直すべき。 (1)知的障がい児や発達障がい児、また外国籍で日本語の理解が難しい子どもたちにも易しく楽しく読書をしてもらえるよう工夫されたLLブックを全小中学校の図書室や市図書館に配置すべき。 (2)本を読む楽しさを紹介する読書活動の取り組みとして、市図書館においてビブリオバトルの開催を定期的に行うべき。	市長 市長 教育長 教育長 教育長 教育長	
2	1 本市に居住する外国人の実態と支援体制について 2 少子・無子・高齢化社会について	12番 大沼 宗彦 (1)本市の外国人居住者について、国籍や在留の目的、または生活環境などの実態を把握しているか伺う。 (2)小中学校における外国人児童生徒数と、各学校における多言語対応や指導員の確保などの支援体制について現状と課題を伺う。 (3)本市に居住する外国人を対象にニーズ調査が実施されたが、その結果を踏まえた具体策を伺う。 (4)今後増加が見込まれる外国人居住者に対応するため、市役所に多言語対応の総合的な窓口を設置するなど、支援体制を強化すべき。 (5)国際交流協会が実施する外国人対象の日本語講座は、外国人居住者が生活するための大きな助けとなっている。国際交流協会に対する市の支援を拡充すべき。 (1)少子・無子化の社会現象についてどのように捉えているか。また、本市の現状と今後の解決策は検討しているのか。 (2)社会が少子・無子化の傾向にある中、本市の高齢化に対する施策はどのように考えているのか。 (3)少子・無子・高齢化を本市の喫緊の課題と捉え、名取市第六次長期総合計画に位置づけるべき。	市長 教育長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	
3	1 給与水準の適正化について	5番 吉田 良 (1)一般職及び任期付職員の給与等の改定が、人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じている現状をどう捉えているのか伺う。	市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者	備考
	<p>2 地方公務員制度の見直しによる影響について</p> <p>3 にぎわいの創出について</p>	<p>(2) 人事院勧告のもととなる職種別民間給与実態調査において調査対象となる、企業規模50人以上かつ事業所規模50人以上の民間事業所が市内にいくつあるのか、把握すべき。</p> <p>(3) 広域連携による人事委員会の設置について研究してはどうか。</p> <p>(4) 専門的・中立的な立場から給与などに関し講ずべき措置について勧告する機関が置かれていない問題を解消するために、仙台市との合併を検討してはどうか。</p> <p>(1) 平成32年4月、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行により、特別職非常勤となる対象の要件が厳格化される。本市の区長制度及び公民館長推薦制度にどのような影響があると捉えているのか伺う。</p> <p>(2) 区長を一般職として任用する考えはあるのか伺う。</p> <p>(3) 平成30年3月に策定された名取市公民館の将来像を見直す考えはあるのか伺う。</p> <p>(4) 区長業務を含む地域課題を住民みずからが事業化して解決する、公民館地区単位による小規模多機能自治制度を導入すべき。</p> <p>(1) 舟運事業において仙台市の藤塚・井土浦地域をコースに組み入れ、魅力を高めるべき。</p> <p>(2) 熊野信仰にゆかりの深い地域との間で観光振興のための連携を進めるべき。</p> <p>(3) 仙台空港アクセス線に隣接する空港周辺地域に大規模集客施設を誘致できる環境を整えるべき。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>	
4	1 閑上小中学校について	<p style="text-align: right;">6番 荒川 洋平</p> <p>(1) 県内初の施設一体型の小中一貫教育校である閑上小中学校が開校して間もなく1年が経過するが、施設面での課題は。</p> <p>(2) 教員の勤務状況や授業、運営上などでの課題は。</p> <p>(3) 課題解決へ向けた取り組みは。</p> <p>(4) 来年度の入学予定者数は。</p> <p>(5) 閑上小中学校の校庭の砂が強風により、学校内や近隣住宅に飛散している。芝生化などの抜本的な対策が必要と考えるがどうか。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長 教育長 教育長 教育長</p>	
5	1 名取市都市計画マスタープランについて	<p style="text-align: right;">9番 佐々木哲男</p> <p>(1) 本市が1年前倒しで策定中の第六次長期総合計画と、名取市都市計画マスタープランとの計画年次の「ズレ」に関して、どのように連携させ都市計画を推し進めようとしているのかについて伺う。</p>	市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
		<p>(2)本市においても、行政と市民や民間事業者が一体となり、コンパクトなまちづくりに取り組むために、都市計画マスタープランに加えて、都市再生特別措置法に基づく「立地適正化計画」を早期に策定し活用すべき。</p> <p>(3)全体構想及び地域別構想の実現に向けての決定・時期などを明確にしたプログラム等を作成し、広く地域住民に周知すべき。</p> <p>(4)市長は選挙時より「置き去りにされた地域の課題にスピードとエネルギーを持って取り組み、市内の均衡ある発展を目指す」と訴えてきている。この都市計画マスタープランの地域別構想は、その公約を具現化すべき重要な施策であると考えられる。置き去りにされた地域の課題解決と市内の均衡ある発展に向けて構想の実現に取り組むべき。</p>	市長 市長 市長	
6	<p>1 小児がん対策について</p> <p>2 持続可能な開発目標（SDGs）について</p>	<p style="text-align: center;">20番 菊地 忍</p> <p>(1)国では小児がん拠点病院を指定し、質の高い医療の提供と相談体制の充実を図っている。小児がんの早期発見のために市の取り組みを強化すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2)小児がんの中には網膜芽細胞腫という目のがんがある。網膜芽細胞腫の初期症状は白色瞳孔や斜視が多いことから乳幼児健診でチェックできれば早期発見につながる。検査項目に追加すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3)がん治療でワクチン抗体を失った子どもを対象に再接種の費用を助成する自治体がふえている。本市でも実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(1)「SDGs」をどのように認識しているか。 (2)長期総合計画に「SDGs」の理念を盛り込むべきと考えるがどうか。</p>	市長 市長 市長 市長 市長	
7	<p>1 消費税増税に向けた対策について</p> <p>2 入札制度について</p>	<p style="text-align: center;">7番 大友 康信</p> <p>(1)市の事業実施に当たっては、10月までに前倒しして実施する考え方はあるのか伺う。</p> <p>(2)市民の消費生活に与える影響と課題をどのように捉えているのか見解を伺う。</p> <p>(3)市内の中小企業や小規模事業所小売店等の業務は、どのような影響を受けると考えているか。</p> <p>(4)増税後の10月以降の市内経済は冷え込むことが懸念される。具体的な対応策を考えるべき。</p> <p>(5)市民生活や市内経済への影響を踏まえ、宮城県市長会などで増税凍結や延期について提言すべき。</p> <p>(1)市内事業者育成の立場から、市内に本社を置く事業者限定の指名競争入札をふやすべきと考えるがどうか。 (2)工事の品質の確保に万全を期すべき。</p>	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
8	1 旧名取スポーツパークの利用について 2 国民健康保険及び介護保険制度について 3 子供の貧困問題について	16番 小野寺美穂 (1)最終処分場用地としての利用について、経過を伺う。 (2)今後、どのようなスケジュールを前提として調整しているのか。 (3)市民に対してどのように説明をしていく予定か。 (4)市民から出された意見に対してどう対応するのか。理解が得られなければ見直しも視野に入れるべきではないか。 (1)一部負担金免除措置について今後も継続するよう再考すべき。 (2)県に対し、全市町村及び後期高齢者医療でも免除措置が行えるよう、岩手県同様復興基金を活用して自治体負担の半額を支援されるよう強く求めるべき。 (3)国民健康保険については、全国知事会も求めているように、国に対して公費1兆円の投入で協会けんぽ並みの負担率を求めるべき。 (1)本市における子供の貧困の実態をどう捉えているか。 (2)大阪府門真市では、子供の様子の変化に気づいた市民から報告を受ける「子どもの未来応援ネットワーク事業」に取り組んでいる。本市でも市民との協働で子供を守る取り組みを進めるべき。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 教育長 市長 教育長	
9	1 市民体育館の利用向上について 2 公民館の利用向上について	1番 大泉 徳子 (1)市民体育館のトレーニング室は、利用者の年齢制限がある。制限の考え方を伺う。 (2)トレーニング室利用許可前の講習会の内容を充実させ、高校生からの利用を可能とすべきと考えるがどうか。 (3)平成29年4月からの使用料改定により料金が変わっているが、市民体育館パンフレットにおいては旧使用料のままである。直ちに新使用料を掲載し、またホームページにおいても使用料一覧を掲載すべき。 (1)市内公民館において、ホールでの暖房器具の使用可能台数はさまざまである。利用しやすい公民館を目指し、可能な限り暖房器具や灯油量の制限をなくすべきと考えるがどうか。 (2)受益者負担の観点より、時期を設定の上で冷暖房費の徴収を行い、施設の修繕や利便性に還元すべきと考えるがどうか。	教育長 教育長 教育長 教育長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1 0	<p>1 教育現場における化学物質過敏症の周知について</p> <p>2 仙台空港の運用時間の延長について</p> <p>3 美田園北地区防災集団移転事業の今後の課題について</p> <p>4 復興公営住宅の家賃低減化事業の延長について</p>	<p style="text-align: center;">3番 齋 浩美</p> <p>(1)小中学校における状況と対応は。 (2)多賀城市教育委員会では「香料についてのお願い」という香料の使用について配慮を求める文書を昨年末に配布している。本市でも同様の文書で広く周知すべきではないか。</p> <p>(1)市民への説明会での反応や出された問題、課題についてどのように捉えているのか。 (2)時間延長の判断材料の一つとなる新規路線や、路線の増便の見込みについて、現時点で市は情報を把握しているのか。 (3)市民の理解と合意を重視し、早急に時間延長を認めるべきではない。</p> <p>(1)借地している方の当初から現在までの増減は。また、今後の見通しは。 (2)借地している方は、現在の借地料据え置き期間終了後の借地料に不安があると聞く。基準となる土地の価格（土地の評価額）は、集団移転開始直後と現在で、どのくらい変動しているのか。また、今後の見通しは。 (3)今後の借地料の変化の見通しと、据え置き期間終了後の借地料の変動は、どのように想定しているのか。 (4)借地している対象者に、積極的に情報を提供し、不安解消に努めるべき。</p> <p>(1)家賃低減化事業の延長について判断すべき。</p>	<p>教育長 教育長</p> <p>市 長 市 長 市 長</p> <p>市 長 市 長 市 長 市 長</p> <p>市 長</p>	
1 1	<p>1 行政情報の積極的な公開について</p>	<p style="text-align: center;">2番 大久保主計</p> <p>(1)行政情報は市民の財産である。行政情報の公開について現状と課題をどう捉えているか。 (2)歴史文化基本構想策定事業と歴史民俗資料館整備事業の取り組みについて、積極的に情報を発信し、市民連携を図るべき。 (3)最終処分場候補地選定についての取り組みと市民への情報提供について伺う。 (4)現在進行中の政策決定過程、進行管理の情報など、行政情報の積極的な公開を行うための指針策定や環境整備に取り組むべき。</p>	<p>市 長 市 長 教育長 市 長 市 長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 行政情報の アーカイブ事業 への取り組みに ついて	(1)解散した震災記録室の文書、資料等の管理と保存の現状を伺う。 (2)名取市史編さんの進捗状況と編さん等に収集される文書、資料等の保存や管理、その後の活用等の考え方について伺う。 (3)市民の財産である行政情報を適正に管理・保存し、市民が活用できるよう、ITを含めた新たな仕組みづくりに取り組むべき。	市 長 教育長 市 長 市 長	